

生駒市立光明中学校 校長通信

第8号 令和5年3月23日(木)
校長 藤井 仁
奈良県生駒市小明町55番地



中庭のチューリップが咲き始めているよ！

明日は修了式 進級おめでとう！ 新しい自分へステップアップを！

明日(3月24日)は、いよいよ今年度の修了式です。

この1年、みなさんは、どんなことにも前向きに、しっかりと取り組みましたね。今年度もみなさんは、本当によくがんばりました。また、いつも笑顔でさわやかなあいさつが学校にあふれていました。

1年をとおして、学校では、講演会や授業に、学校以外の方にお越しいただいたり、地域の方が学校に来てくださったりしました。その際、来校いただいた方からいつも、「光明中学校の生徒さんは、ほんとうにさわやかにあいさつをしてくれますね。」「自分の考えを、ていねいに、礼儀正しくしっかり伝えることができるのですね」などとおほめいただきます。私も、そんなときいつも、「そうなんです。光明中の生徒は、素晴らしい生徒たちです。」と答えています！

4月からは、いよいよ新学年です。今年できるようになったことをまた一步ステップアップして、さらに成長できるよう、来年度も毎日を大切にしていきましょう。

第40回光明中学校 卒業式

3月14日(火)、明るい日差しと、さわやかな青空に包まれ、保護者、ご家族の皆さまのご出席のもと、光明中学校第40回卒業式を行いました。

卒業生が胸を張って入場、開式の辞に続いて卒業証書授与、式辞、在校生代表の「お祝いのことば」、卒業生代表の「お礼のことば」、それぞれに、卒業生がみな凛(りん＝態度・容姿・声などが、ひきしまっているさま)として臨み、光明中学校の伝統を感じる素晴らしい式となりました。

在校生代表の「お祝いのことば」では、体育大会のクラス対抗リレーや合唱コンクールで



先輩がみせてくれた団結力についてふれながら、さびしさを感じながらも、来年度に伝統を引き継いでいく意気込みなどを伝えてくれました。

「お礼のことば」では、新型コロナウイルス感染症のまん延(＝いっばいに広がること)とともに始まった中学校生活、修学旅行の思い出や体育大会など、3年間の光明中学校の「かけがえのない」経験や家族への感謝の気持ちなどをとおして、これからの決意について、言葉にしてくれました。どちらも心がこもっていて、素晴らしいものでした。

そして、3年生の歌 RADWIMPS の「正解」。

まさに、変化の多い世の中で、これから自分なりの「正解」を見つけていく旅に出発する卒業生のすばらしい歌声でした。



こんな立派な卒業式になったのは、1、2年生の皆さんの協力もあってのことです。式場の準備をとていねいにしてくれましたね。教室の飾りつけも心がこもっていてすばらしかった。また、みんなの清掃のおかげで、校舎全体がとてもきれいでしたよ。本当にありがとう。



明るい笑顔と歓声がひびいた球技大会



1、2年生、それぞれの学年で、球技大会を開催しました。

1年生はバレーボールとサッカー、そして2年生はドッジボールでしたね。

みなさんがのびのびと飛び跳ね、走り回る姿が体育館やグラウンドにあふれ、明るい歓声が響きわたる1日になりました。クラスメートとの友情を確かめあった時間だったと思います。

これから、コロナによる様々な規制や制限が取り去られていけば、このような機会がもっと増えていくでしょう。

これからもみんな、自分の得意なこと、好きなことをみんなのために発揮(はっき)できる学年づくりをしていしましょうね。



○令和5年度始業式は 4月6日(木) です。担任の先生方から連絡を受けた持ち物に加えて、「みんなの笑顔」も忘れずに。

春休みも、道路を渡るときは、右、左を必ず確認
自転車はマナーを守ること、自分の安全も守ろう

